

消滅の危機が迫る貴重な森を救え

松毛川の森を市民力で保全しよう



松毛川の森を守る募金活動にご協力ください

三島市と沼津市の境界に位置する「松毛川」（沼津市では灰塚川と呼ぶ）は、かつては狩野川の一部でしたが、昭和初期につくられた現在の堤防によって、三日月形の「止水域」になりました。

上・中流部の両岸には、狩野川の原風景であり、全国的にみても貴重な「ふるさとの森」である、エノキ、ムクノキ、ケヤキなど約1,300本もの樹木から構成される河畔林・樹林帯が残されています。

特に、私有地である右岸・三島市側は、樹齢100年以上の巨木が130本近くも残る重要な樹林帯になっています。しかし近年、風害による倒木や自然堤防の侵食と崩壊が進行していると共に、ゴミの投棄や外来動植物の侵入による在来種の減少など環境悪化も拡大しており、次世代に引き継いでいかなければならない、「松毛川の森」に消滅の危機が迫っています。

NPO法人「グラウンドワーク三島」では、2007年から、地域住民の皆様と共に、松毛川の森の再生と復活に向けて、放置竹林の伐採や5,500本もの植樹活動、清掃活動に取り組んできました。

この度、消滅の危機が迫る「松毛川の森」を守り、次世代に継承していくために、右岸・三島市側の私有地約3,000m²を購入するための「松毛川の森を守る募金活動」を開始します。

募金（1口1,000円）は、総額500万円を目指します。

多くの賛同者のご理解とご協力を得て、松毛川沿いの貴重な河畔林の購入を実現します。

今後、継続的に「松毛川の森を守る募金活動」を推進するために、草の根の市民活動にも取り組んでいきます。皆様のご支援をお願いいたします。

【募金の方法（1口1,000円）】お振込・ご持参ください。※恐れ入りますが振込手数料はご負担ください。

①お振込	静岡銀行 中島支店 普通 0645627	口座名義（①②共通） トクヒ）グラウンドワークミシマ (特定非営利活動法人グラウンドワーク三島 理事 小松 幸子)
②お振込	三島信用金庫 本店営業部 普通 1231930	
③ご持参	グラウンドワーク三島事務局まで（平日9時～18時）	



NPO法人グラウンドワーク三島 事務局

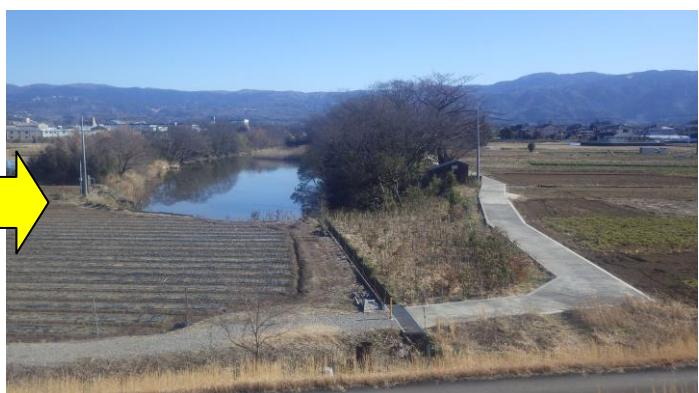
〒411-0857 静岡県三島市芝本町6-2 TEL 055-983-0136 FAX 055-973-0022
Eメール info@gwmishima.jp URL http://www.gwmishima.jp/ 170810

松毛川(灰塚川)の森の現状と保全活動の様子



松毛川右岸（三島市御園）：放置竹林伐採作業

よみがえった松毛川の森



松毛川最上流部：放置竹林伐採前

松毛川最上流部：放置竹林伐採後・植樹中



松毛川放置竹林伐採作業

潜在自然植生の苗木（エノキ・ムクノキ等）の植樹